

# 第5学年 国語科学習指導案

日時：平成25年10月31日(木) 3校時

児童：5年1組 男10名 女13名 計23名

【研究主題】ふるさとの復興を担う「人づくり」の展開 ～各教科領域指導の充実・深化をとおしながら～

本単元では、学習指導要領第5学年及び第6学年の〔C 読むこと〕の言語活動例「エ 本を読んで推薦の文章を書くこと。」を通して、指導事項「エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること」を学習する。

本教材「大造じいさんとガン」は、大造じいさんの残雪に対する心情の変化が核となって展開していく物語である。残雪の勇気ある行動によって、大造じいさんが心を変えていく様子を描くことによって、大造じいさんの人間らしさ、正義感、愛情を感じることができる。場面の転換やクライマックスの場面では、大造じいさんの心情を象徴した情景描写なども使われている。大造じいさんの行動や会話、情景を読み取っていくことで、中心人物の心情の変化をとらえ、主題をつかむ方法を学習するのに適した教材といえる。

児童は、2年時に震災を経験した。自分自身の大きな経験による気持ちや行動の変化や実体験と大造じいさんの変容とを重ねることで、本教材から感じ取った自分の思いを自分の言葉で書いたり、話したりする表現力を培い、「リーフレット作り」を通して、発展的に自分の思いを要約して人に伝えられ、友だちの表現のよさにも気付くことができる児童を育てたい。

- 1 単元名 椋 鳩十作品を自分なりにとらえ、リーフレットで推薦しよう  
教材名 中心学習材 「大造じいさんとガン」  
補助学習材 椋鳩十作品

## 2 単元の構想

### (1) 学習指導要領に示されている指導目標及び内容

○目標 (C読むこと)

第5学年及び第6学年の目標及び内容

- (3) 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。

○内容

### ① 指導事項 ② 言語活動例

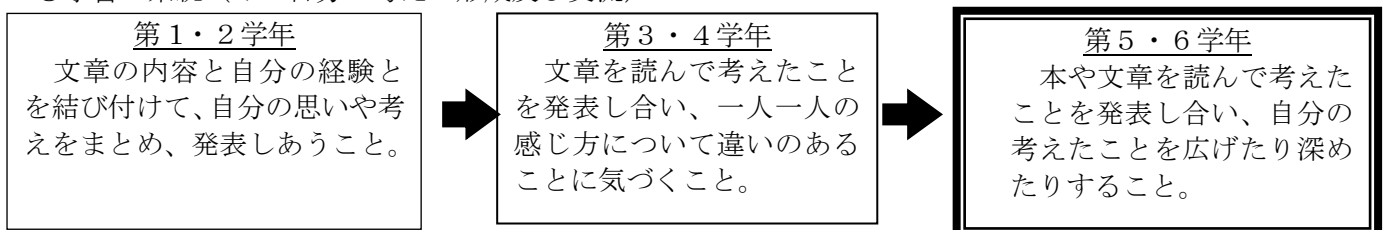
#### (1) 読むことのできる能力を育てるために、次の事項について指導する。

- ア 自分の思いや考えが伝わるように音読や朗読をすること。
- イ 目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫すること。
- ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。
- エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること。
- オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。
- カ 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読むこと。

#### (2) (1)の示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。

- ア 伝記を読み、自分の生き方について考えること。
- イ 自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章などを利用すること。
- ウ 編集の仕方や記事の書き方に注意して新聞を読むこと。
- エ 本を読んで推薦の文章を書くこと。

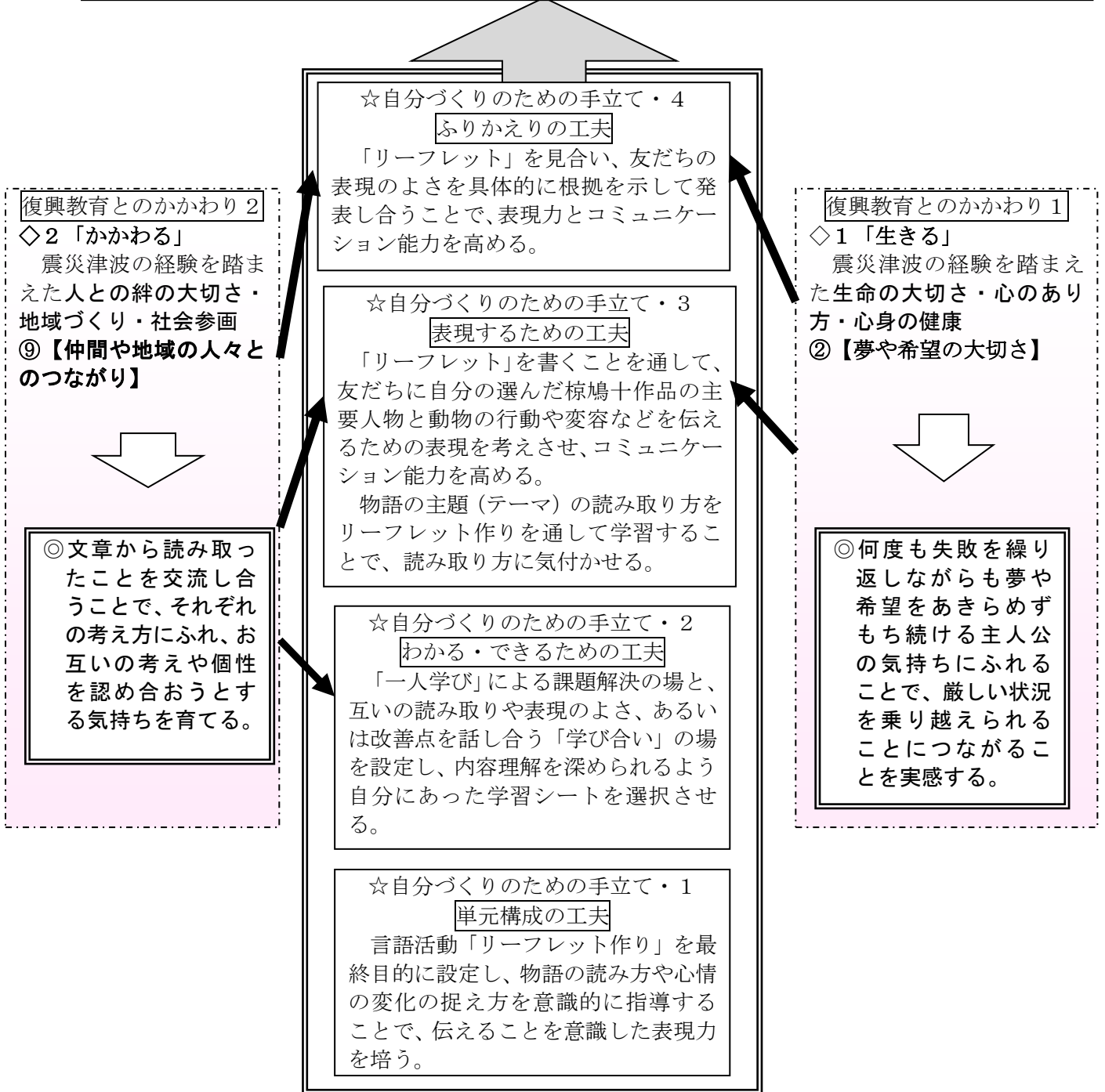
○学習の系統 (オ 自分の考えの形成及び交流)



(2) 単元構想図

◎本校の復興に向かう合言葉＝「自分から」

《本単元で目指す子どもの姿》  
【自分づくり】  
自分の思いを、自分の言葉で表現（記述）する子



**児童の実態**

- 教師の働きかけに誠実に応えて学習する。
- 読むことを好み、読書に熱心に取り組む児童が多い。
- 「百年後のふるさとを守る」で「はがき新聞作り」を経験している。
- 書くことに抵抗があり、自分の考えや思いを文章にする際には、語彙の不足や言葉の使い方に自信のなさが見られる。
- 間違いや失敗を恐れ、自分の考えを自信をもって発言することが少ない児童が見られる。

**教材について**

「大造じいさんとガン」は、大造じいさんの残雪に対する心情の変化が核となって展開していく物語である。「人間」と「動物」の生存のためのお互いの行動や変容、情景描写を読み取り、作品の主題をつかむ。それに伴い根拠となる叙述を示し、自分の考えを紹介し、友だちの考えや表現を知ることができる物語文である。

### (3) 単元の目標

- ① 読む能力 : ・場面の変化、情景描写をもとに中心人物の心情の変化を読み取り、自分の考えをまとめようとしている。  
・複数の本や文章などを選んで比べて読んでいる。
- ② 知識・理解・技能 : 登場人物の心情を暗示するような優れた情景描写に関心をもつことができる。
- ③ 関心・意欲・態度 : 中心人物の心情の変化から作品の主題をとらえ、推薦文を書こうとする。

### 3 指導と評価の計画

段階	時間	主な学習活動	主なねらい		学習活動に即した評価規準 (評価方法)		
			国語のねらい	読む	知識・理解・技能	関心・意欲・態度	復興教育のねらい
第一次	1	①自分の読書や物語教材の学習を振り返る。 ②単元の学習活動を提示し学習の見通しをもつ。 ③全文を読み、初発の感想をもつ。	今までの文学的な文章教材の学習で、どんな読み方をしてきたかを振り返り、単元全体の学習の見通しをもつことができる。			リーフレットに関心を持ち、興味関心をもって文章を読もうとする。 (発言・ノート)	
	2	①リーフレットに掲載する要素を確認する。 ②椋鳩十と作品について紹介し、共通性について考える。 ③「大造じいさんとガン」を読む。 ④学習計画を立てる。 ⑤補助教材を読む。	リーフレットに掲載する内容について確認し、学習計画をたてることができる。			リーフレットに書く内容を進んで考え、学習の見通しをもとうとしている。 (発言・シート)	意欲的に課題解決に取り組む、自分の思いをもって明るい気持ちで生活する。  1【生きる】 ②【夢や希望の大切さ】
第二次	3	①場所・登場人物・時について確かめる。 ②場面分けをし、どのくらいの期間なのか確かめる。 ③どんな作戦をしているか名前をつける。	大造じいさんとガンの設定を捉え、場面を読み取ることができる。	各場面を読み、場面の名前をつけることができる。 (発言・シート)			
	4	①残雪に対する心情が分かる大造じいさんの行動、会話を確かめる。 ②大造じいさんの気持ちを説明する。	会話が変化するきっかけに気づき、大造じいさんの心情の変化を読み取ることができる。	中心人物の視点で書かれた表現を基に、中心人物の心情の変化をとらえている。 (発言・シート)			
	5	①大造じいさんの情景描写について読み取る。 ②情景描写の効果と大造じいさんの心情を読み取る。 ③気に入った情景描写を発表する。	情景描写の効果や大造じいさんの心情に気づき、心情の変化を読み取ることができる。	中心人物の視点で書かれた表現を基に、中心人物の心情の変化や情景描写をとらえている。 (発言・シート)			
	6	①既習教材を使い、あらすじを一文で表す方法を確認する。 ②始めの大造じいさんについて検討する。 ③終わりの大造じいさんについて検討する。	大造じいさんの変容前と変容後をとらえ、あらすじを一文で表すことができる。	中心人物の心情の変容前と変容後の心情についてとらえている。 (発言・シート)			

	7 (本時)	①心情が変わる前と後の大造じいさんをどのように表現しているか振り返る。 ②心情の変化のきっかけとなった残雪の行動を考える。 ③残雪の行動から作品のテーマを考える。 ④あらすじを一文にまとめる。	クライマックスでの大造じいさんの心情の変化に影響を与えた残雪の行動から優しさや勇気を感じ自分なりに作品のテーマをとらえ、叙述をもとにあらすじを一文で表すことができる。	中心人物の心情の変化に影響を与えた対人物の行動を読むことで、テーマをとらえ、あらすじを一文で表している。 (発言・シート)			友だちと協力したり励まし合ったりしながら、仲良く生活する。  2【かかわる】 ⑨【仲間や地域の人々とのつながり】
	8	①テーマをキャッチコピーに表す。 ②リーフレットにまとめる。	推薦の文章の書き方を確認し、一枚目のリーフレットを書く。			意欲的にリーフレット作りに取り組んでいる。 (観察)	
第三次	9	①並行読書で読んだ作品のあらすじを一文で書く。 ②テーマを考える。 ③グループで交流し、中心学習材の主題との共通点について話し合う。	自分が選んだ作品の主題を考え、中心教材との共通点を考えることができる。	主題の共通点について自分の考えをまとめることができる。 (発言・シート)			
	10	①テーマをキャッチコピーに表す。 ②リーフレットにまとめる。	2枚目のリーフレットを完成させることができる。			意欲的にリーフレット作りに取り組んでいる。 (観察)	
	11	①リーフレットを友だちと読み合う。 ②単元全体のふりかえりをする。	単元全体を通して学習したことを振り返ることができる。		表現の効果などについて確かめたり工夫したりしている。 (発言・シート)		

#### 4 本時の学習について

##### (1) 目標

クライマックスでの中心人物の心情の変化に影響を与えた対人物の行動を考えることを通して作品のテーマを自分なりにつかみ、あらすじを一文でまとめることができる。

##### (2) 評価規準

読む (エ)	<b>B おおむね満足</b> 大造じいさんの心情の変化に影響を与えた残雪の行動から優しさや勇気を感じ自分なりに作品のテーマをとらえ、叙述をもとにあらすじを一文で表すことができる。	<b>努力を要する児童の支援</b> 出来事の中の残雪のどんな行動によって中心人物の心情が変わったかを考えさせる。
-----------	---	--

##### (3) 国語科の視点、復興教育の視点からの手だて

〈国語科の視点から〉	ア 気持ちの変化のきっかけとなった事柄の根拠の書いた文章を探し、自分の考えをもてるようにする。 <div style="text-align: right;">[表現させるための工夫]</div> イ 2種類の学習シートを選択させ、課題解決に取り組みやすくする。 <div style="text-align: right;">[わかる・できるための工夫]</div> ウ ふりかえりに2つの視点を明示し、ふりかえりができるようにする。 <div style="text-align: right;">[ふりかえりの工夫]</div>
〈復興教育〔自分づくり〕の視点から〉	ア 登場人物が目的達成のために様々な工夫や努力をしていることに気付かせる。 <div style="text-align: right;">[夢や希望の大切さ]</div> イ 自分の考えを友だちに伝え合い、考えの交流ができる場を設定する。 <div style="text-align: right;">[仲間や地域の人々とのつながり]</div>

##### (4) 展開

段階	学習活動 (○主発問)	○教師の支援 ●努力を要する児童の支援	◎評価 ◇目指す指導の具体的な姿
つかむ	1 前時の学習を想起する。	○前時では、物語の始めと終わり、大造じいさんがどのように変わったかをまとめたことを確認する。	
6分	2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">なぜ大造じいさんの気持ちが変わったのかをとらえ、あらすじを一文で表そう。</div>	○単元のゴールであるリーフレットの要素を想起させ、テーマはキャッチコピーに表すこと、テーマとは「作品を読んで感じたこと」であることをおさえる。	
	3 学習の見通しをもつ。 ○大造じいさんの気持ちを変えたものはなんだろう。	○残雪の行動が、大造じいさんの心情を変えたことを確認し、読みの視点としておさえ、本時の学習の流れを視覚化する。	

ふかめる  30分	4 大造じいさんの心情を変えた残雪の行動を見つけ、その理由を考える。 ○残雪のどんな行動が大造じいさんの気持ちを変えたのだろう。 ・具体例を挙げて、全体で確認する。 ・残雪の行動にサイドラインを引く。 ・学習シートに書く。  ・ペアで確認する。 ・全体で確認する。  5 作品のテーマを考える。 ○残雪の行動から大造じいさんが受け取ったことがこの作品のテーマにつながる。 ○大造じいさんが受け取ったことを短い言葉でまとめよう。	○残雪の行動に着目させる。  ○予想される叙述を紙板書で準備し、黒板に掲示する。  ○それぞれの叙述について、なぜその行動によって、大造じいさんの心情が変わったのか根拠を書かせる。  ○見当がつかない子どものために、共同的に行うような場を設定する。  ○残雪の行動から大造じいさんが受け取ったことがテーマにつながるについて教え、短い言葉でまとめさせる。	◇意欲的に取り組んでいる。  ◇友だちの考えを聞いている。
ひろげる  9分	6 自分の考えをまとめる。 (中心人物) が (出来事・事件) によって (変容) する話  7 本時の振り返りをする。  8 次時の確認をする。	○とらえた作品のテーマとあらすじは、リーフレットのどこに入るかを伝え、次時への意欲付けをはかる。	◎大造じいさんの心情の変化に影響を与えた残雪の行動から優しさや勇気を感じ自分なりに作品のテーマをとらえ、叙述をもとにあらすじを一文で表すことができる。 (シート・発言)

(5) 板書計画

